

## 運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

## 1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

## 2. 開催日時・場所

日時	令和 8年 5月 8日13時30分 ~14時	場所	医師会館理事長室(オンラインと併用)
----	------------------------	----	--------------------

## 3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
宮本 毅	地域住民の代表者	中川連合町内会 会長
伊勢田 義紀	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司(欠)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
小林 雅子(欠)	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
片山 徹(欠)	当該サービスに知見を有する者	TOWN訪問診療所横浜 院長
笠羽 一博	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
深澤 立(欠)	当該サービスに知見を有する者	都筑区医師会代表理事
石濱 千秋	事業所職員	管理者
佐藤 恵理	事業所職員	看護師
箕輪 善果	事業所職員	看護師
前田 仁美	事業所職員	介護職員
後藤 瑞佳	事業所職員	事務
加藤 萌子	事業所職員	事務

#### 4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり

(裏面あり)

#### 5. 活動状況に関する評価・意見・要望

1. 新年度挨拶
2. 実績報告
3. 身体拘束・虐待防止検討委員会報告
4. 感染症委員会
5. インシデント、苦情等報告
6. 活動報告
7. 意見交換

#### 6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

##### 【個室の電気ショートの件の報告についての意見】

\* 医療機器、厨房などは200Vもありますね。我々も改めて注意しなければと思います。

\* 先ほどのインシデント、ショートの件、基本的なことですが注意してください。

##### 【令和7年度実績報告について】

\* 過去の実績報告がありましたが、だいぶ変化はあったのでしょうか。

⇒登録人数としては、さほど変わりません。6年度は、医療保険での訪問看護の実績面では変化はありました。看多機の相談自体も、エリア外の相談や、延泊を希望する相談も多く、どうしても施設に流れてしまう傾向はあります。

#### 7. 地域からの情報提供

特にありません

#### 8. その他特記事項

※ 会議は原則事業所内で行ってください。

やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況 令和 8年 4月

登録者数( 4月 30日現在)	女性	13名	男性	4名	計	17名		
要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	0名	0名	0名	4名	2名	3名	8名	0名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者(匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	8	0	14	2 (訪問看護)
イ	24	3	0	1
ウ	18	0	33	1
エ	16	0	0	34
オ	11	8	7	0
カ	8	0	35	6
キ	14	10	12	39
ク	22	18	1	27
ケ	10	6	6	1
コ	22	18	8	1
サ	4	0	25	9
シ	11	2	18	4
ス	21	17	4	4
セ	14	5	17	7
ソ	8	2	11	15
タ	11	2	32	0
チ	13	5	26	0
ツ				
テ				
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	13.82	5.65	14.65	平均要介護度 3.88

(裏面あり)

#### 4. 運営方針

事業所の目標	1. 理念の具現化と「ケアの質の標準化」 ・想いをカタチにし、誰でも質の高いケアが提供できる組織へ 2. アセスメント力の向上と「多職種連携」の深化 ・根拠のある記録と対話で、24時間の生活を支える 3. 地域と歩む「終末期支援」のリードする存在 ・深い傾聴と地域連携で、最期まで支え切る体制の構築
目標に向けた具体的取組	1-1:「理念振り返り」のルーティン化⇒全体研修などの時、理念について振り返る 1-2: 事例の振り返り 2-1: スマイルウェブの「入カルール」の標準化⇒入力文言の共有 2-2: カンファレンス/事例検討の継続 3-1: カンファレンス/事例検討を通して、深い傾聴のスキルを磨く 3-2: 地域連携の「顔が見える化」⇒看取りの事例や在宅以降の成功例を積極的にプレゼンする

#### 5. 活動報告

<p>【3. 4月活動報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 運営推進会議(3/13)</li> <li>* 管理者会議(3/9,4/13)</li> <li>* 小多機連絡会(3/21)</li> <li>* 運営会議・身体拘束適正化委員会・虐待防止検討委員会・感染対策委員会・喀痰吸引会議(3/26, 4/23)</li> <li>* 都筑区認知症連絡会(4/28)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>* 毎週木曜日「楽しく過ごそうかい」(回想法を中心に)</li> <li>* 事業所合同カンファレンス(毎週水曜日)</li> <li>* 介護職カンファレンス(毎週水曜日)</li> <li>* 看護職カンファレンス(毎週金曜日)</li> </ul>
---

#### 6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	<p>居室にて利用者のケアを行っていた際、足元側のマットレスとシーツの間にエアマットの電源コードが入り込み、シーツが盛り上がっているのを確認。シーツの結び目を解いてコードの配線を修正しようとした際、電気コードにテンションがかかり、壁のコンセントに差し込まれていた「三口コーナータップ」からプラグが抜け、タップ自体のカバーが外れ、内部の金属部分(通電部)が露出した。対応に当たったスタッフが、濡れた素手で露出したタップを外そうとしたところ、火花が散りショートが発生。当該区画のブレーカーが落ちる事態となった。</p>
改善策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気安全点検の実施: 全居室のコンセント、タップ類の破損・亀裂の有無を一斉点検(済)</li> <li>・安全教育の徹底: 全スタッフに対し、電気火災と感電の危険性、および「濡れた手で電気器具を触らない」という基本ルールを再教育する(済)</li> </ul>

#### 7. 地域への情報提供

特になし
------

#### 8. その他特記事項

特になし
------